

## 複視・眼球運動障害を主訴として受診した患者の検討

当院は下記の研究を実施しております。ご不明な点などは当院神経内科 佐藤和也（さとう かずや） までお問い合わせください。

### 研究の対象

2012年4月1日から2017年1月31日までに、当院神経内科に入院された患者さんで、ものが二重にみえる症状や眼球の運動障害があった患者さんを対象とします。

### 研究の意義・目的

複視・眼球運動障害は救急医療の現場において遭遇する頻度の比較的多い症状の一つです。脳血管障害以外にも様々な原因疾患により発症します。当院神経内科における複視・眼球運動障害の患者さんを検討し、その原因疾患の割合や傾向について考察します。

### 方法

当院において診療で既に検査されたデータおよび既に撮影された画像を使用します。性別および年齢以外の個人情報とは特定されないように匿名化します。

### 結果

本研究で得られた結果は、平成29年6月10日から開催される日本神経救急学会で報告する予定です。なお、本研究では個人の特定はできません。

### 期間等

平成29年3月～平成29年6月30日を予定しています。

削除等の申し立て：本研究での情報の使用を望まれない場合は、ホームページ等への公示後、1ヶ月以内であれば削除できますので、ご連絡ください。

### 連絡先、苦情等の窓口

〒222-0036 横浜市港北区小机町 3211

横浜労災病院 神経内科

電話：045-474-8111（代表）担当者：佐藤 和也

本公告は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って公開します。

平成 29 年 4 月 10 日